

ドル円、高値更新後に 130 円台前半まで反落

GLOBAL MARKETS RESEARCH

アナリスト 平松 誠基

三菱 UFJ 銀行

A member of MUFG, a global financial group

令和 4(2022)年 5 月 10 日

前営業日の市況

ドル円は 130.73 で寄り付いた。先週末からの米長期金利上昇、ドル買い地合いが継続し、東京時間朝方から 131 円台を試す展開。欧州勢が参入する時間帯には、2002 年 4 月以来の高値 131.35 まで上昇した。しかし、3.20% 台まで上昇する米長期金利が嫌気され、各地で株価が下落するなか、欧州時間以降はリスク回避的な円の買い戻しが優勢となった。米国時間も主要株価指数が下落するなど市場心理の悪化は続き、ドル円は安値 130.15 まで反落。終盤にかけては、130 円台前半で推移し、130.34 で引けている。

本日のポイント

本日は複数の米 FRB 高官による発言機会が予定されている。とりわけ、最近 FOMC の中心的議論を市場に示唆することが多いウォラーFRB 理事の発言が注目される。パウエル議長は FOMC 後の会見で 6 月、7 月も 50bp ずつの利上げ実施を示唆したが、仮にウォラー理事が 75bp の利上げの可能性を否定しないとすると、金利上昇、ドル高圧力を強めることになろう。ただ、中国景気の減速懸念が台頭し、市場心理は悪化している。FRB のタカ派姿勢の強化は一段のリスク回避に繋がりやすい。そのため、クロス円は下落しやすく、ドル円の高値を追う動きは限られよう。(平松)

本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ユーロ円
129.90~130.90	1.0510~1.0610	137.10~138.30

前営業日のドル円相場推移



直近1年のドル円相場推移



(出所) グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値

市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	130.73	131.35	130.15	130.34
EUR/USD	1.0533	1.0592	1.0496	1.0558
EUR/JPY	137.71	138.28	137.15	137.50
GBP/USD	1.2322	1.2405	1.2262	1.2330

	終値	(前日比)
日経平均	26,319.34	- 684.22
ユーロストック 50	3,526.86	- 102.31
FTSE100	7,216.58	- 171.36
ダウ工業	32,245.70	- 653.67
ナスダック	11,623.25	- 521.41
上海総合指数	3,004.14	+ 2.58
CRB 商品指数	299.45	- 11.87
WTI 原油先物	103.09	- 6.68
金先物	1,858.60	- 24.20
VIX 指数	34.75	+ 4.56

※OPENは日本時間午前9時、CLOSEは日本時間翌日午前7時。
(米国夏時間は日本時間翌日午前6時)

前営業日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	結果

時刻	地域	イベント
8:50	日	日銀金融政策決定会合議事要旨(3/17, 18分)

※時刻は東京時間、市場予想はBloomberg調査中央値

	2年	(前日比)	10年	(前日比)
日本国債	-0.041%	0.002%	0.248%	0.004%
独国債	0.229%	-0.091%	1.095%	-0.037%
米国債	2.595%	-0.141%	3.037%	-0.094%
英国債	1.393%	-0.113%	1.956%	-0.039%

	終値	(前日比)
無担保コール O/N	-0.017%	+ 0.002%
ユーロ円金利先物	100.055 p	+ 0.010 p
TONA 複利(後決め)6ヵ月	-0.01925%	+ 0.00013%
円-TIBOR6ヵ月	0.13636%	+ 0.00000%
米国 FF Rate	0.83%	+ 0.00%
米国 TB3ヵ月	0.7999%	- 0.0128%
USD-LIBOR6ヵ月	1.98014%	+ 0.01557%
EURIBOR6ヵ月	-0.18300%	+ 0.02300%
SONIA 複利(後決め)6ヵ月	0.37320%	+ 0.00180%

※「米国 FF Rate」のみ as of 5月6日、「TONA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 2021年11月9日、「SONIA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 同年11月11日

(出所)為替のデータは発行4本値、その他のデータはBloomberg

本日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	前回
8:30	日	家計調査消費支出(前年比、3月)	▲3.3%	1.1%
18:00	独	ZEW 景況感調査(現況指数、5月)	▲35.0	▲30.8
18:00	独	ZEW 景況感調査(期待指数、5月)	▲43.5	▲41.0

時刻	地域	イベント
12:35	日	10年物国債入札
18:30	独	5年物国債入札
20:40	米	ニューヨーク連銀ウィリアムズ総裁挨拶
22:15	米	リッチモンド連銀バーキン総裁講演
23:00	独	ドイツ連銀ナーゲル総裁講演
2:00	米	3年物国債入札
2:00	米	ウォラーFRB理事/ミネアポリス連銀カシュカリ総裁講演
2:20	ユ	デギンドス ECB 副総裁講演
4:00	米	クリーブランド連銀メスター総裁講演
8:00	米	アトランタ連銀ボスティック総裁討論会

照会先：三菱UFJ銀行 グローバルマーケットリサーチ チーフアナリスト 井野 鉄兵

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があります。また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

(株式会社三菱UFJ銀行ロンドン支店のみに適用される情報開示)

株式会社三菱UFJ銀行(以下「MUFG Bank」)は、日本で設立され、東京法務局(会社法人等番号0100-01-008846)において登記された有限責任の株式会社です。

MUFG Bankの本店は、東京都千代田区丸の内二丁目7番1号(郵便番号100-8388)に所在しています。

MUFG Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています(登録番号BR002013)。

MUFG Bankは、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFG Bank ロンドン支店は、英国ブルーデンス規制機構より認可を受けており(FCA/PRA 番号139189)、英国金融行為監督機構の規制とブルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国ブルーデンス規制機構によるMUFG Bank ロンドン支店の規制の範囲の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。